

水島港港湾計画の一部変更について

水島港は、岡山県中西部の高梁川の河口部に位置し、昭和35年に重要港湾に指定され、平成15年に特定重要港湾に、平成23年4月には国際拠点港湾に昇格しており、鉄鋼、石油精製、石油化学、自動車などの多様な産業が立地する国内屈指の水島臨海工業地帯の玄関口である。港湾取扱貨物量は全国第7位(平成26年)であり国内有数の工業港として、地域の経済、産業に大きな役割を果たしている。

また、穀物についても、とうもろこしの輸入は129万トン(平成26年)で、近畿、中四国で第1位の輸入量となっており、穀物全体でも全国第4位の取扱量を誇り、穀物の取扱拠点となっている。また、穀物原料等から生産された飼料は近県へ多く供給され、近畿、中四国、九州の養鶏、酪農の支えとなっている。このようなことから平成23年5月に国際バルク戦略港湾に選定された。

そんな中、平成26年10月に玉島ハーバーアイランドに全農サイロ(株)、西日本くみあい飼料(株)、(株)J-オイルミルズが立地表明し、年間200万トンを超える貨物量の増加が見込まれ、穀物を輸入する大型船舶に対応した水深14mの岸壁と大豆油や飼料等を国内の港に移出する水深5.5mの岸壁が必要となっている。

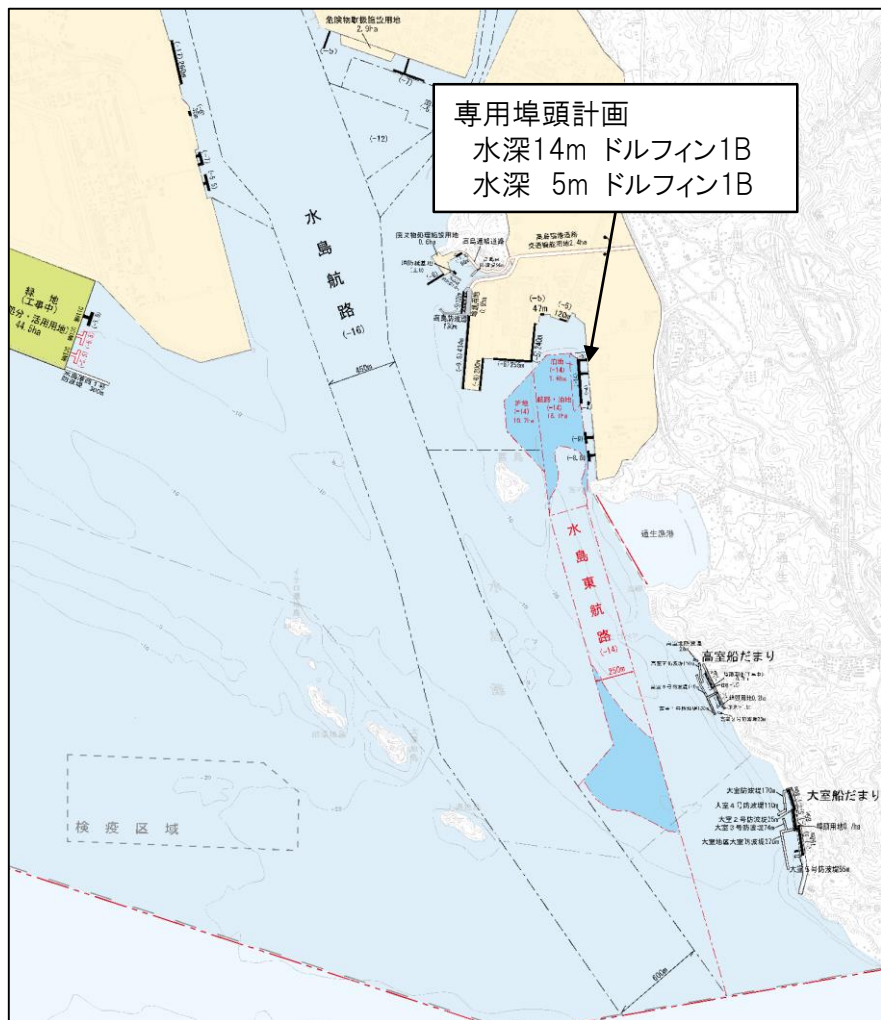
一方、今年の6月からパナマ運河が拡張され、喫水が16mの載貨重量トン10万トン程度の船舶の通行が可能となり、大型船舶に対応した港湾施設が求められている。

この国際的な潮流のなか、これまで穀物取扱拠点港を支えてきた瀬戸埠頭(株)、パシフィックグレンセンター(株)、(株)上組と新たに立地する全農サイロ(株)による企業間の大型船を利用した連携輸送の実現を図ることで穀物の安定的かつ安価な供給を支えるべく、港湾機能の強化を図ることを目的として水島港の港湾計画の一部変更を行うこととした。

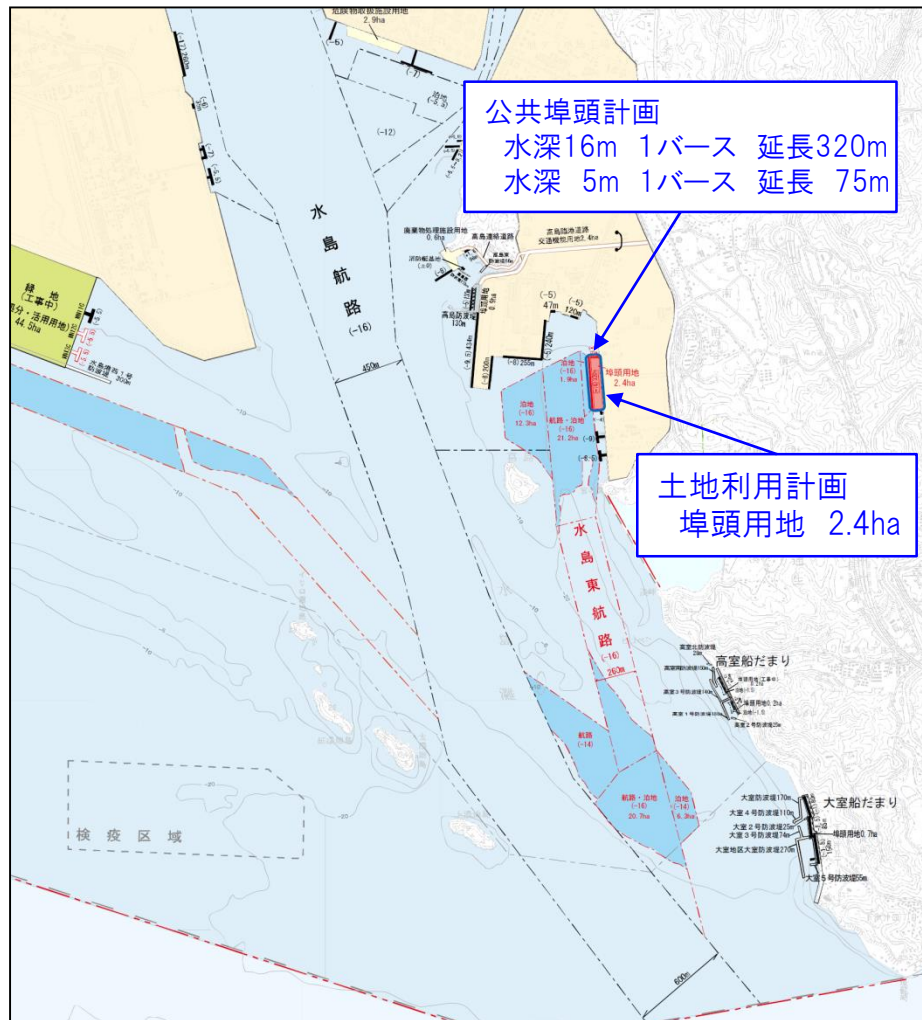
公共埠頭計画 水島地区

○大型の穀物輸入船による1港3バース上げを可能とするため、既定計画の水深14mドルフィン1バースと水深5mドルフィンの専用施設について、水深16m岸壁1バースと水深5m岸壁1バースの公共岸壁に変更しました。これにともないまして、埠頭用地として2.4haを新たに計画しました。

【既定計画】



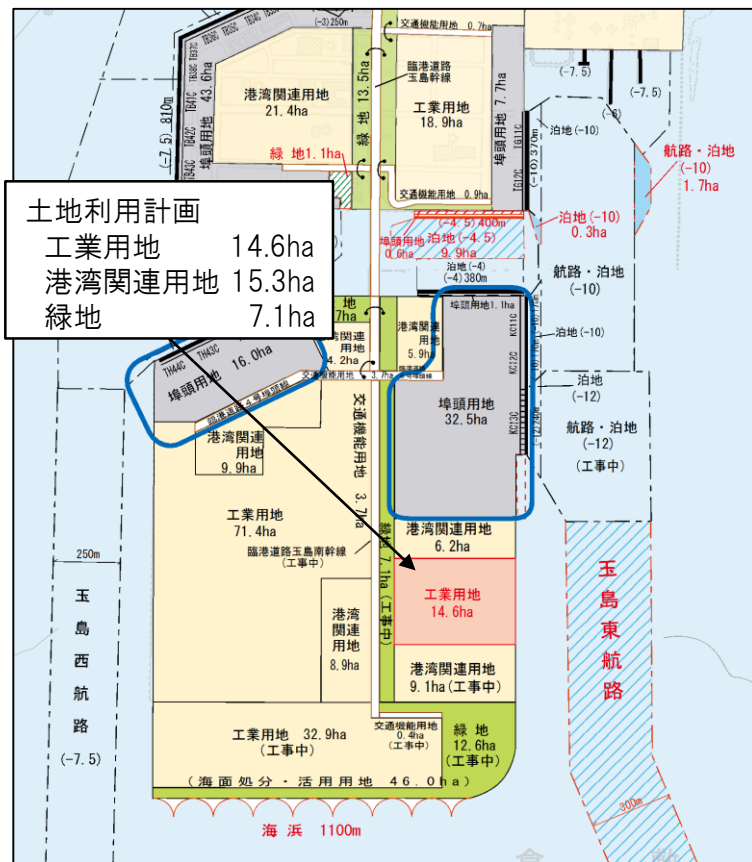
【今回計画】



公共埠頭計画 玉島地区

○大型船による穀物輸入及び穀物製品の国内海上輸送の取扱に対応するため、玉島地区の玉島ハーバーアイランド7号埠頭として水深14m岸壁と水深5.5m岸壁、これにともなう埠頭用地として8.3haを新たに計画しました。

【既定計画】



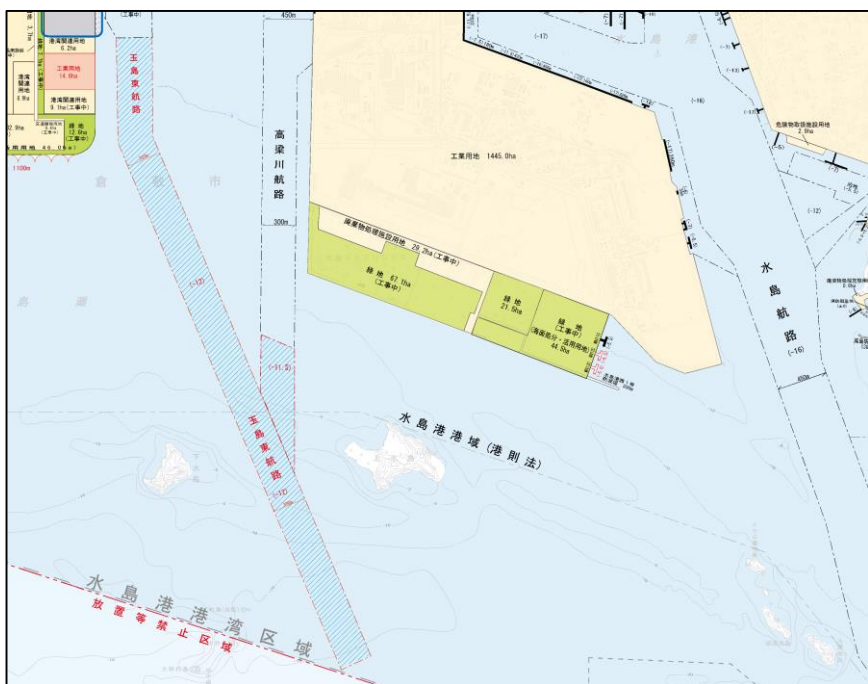
【今回計画】



水域施設計画

○大型の穀物輸入船に対応するため、水島航路から玉島ハーバーアイランド7号埠頭への航路として水島玉島航路(水深14m、幅員260m)を計画しました。

【既定計画】



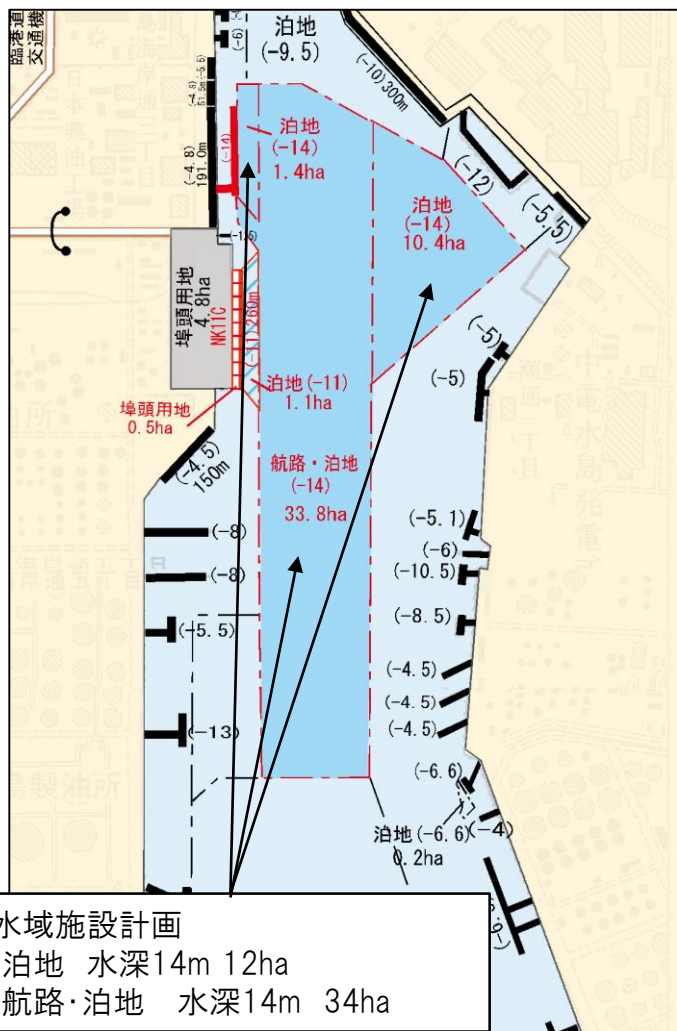
【今回計画】



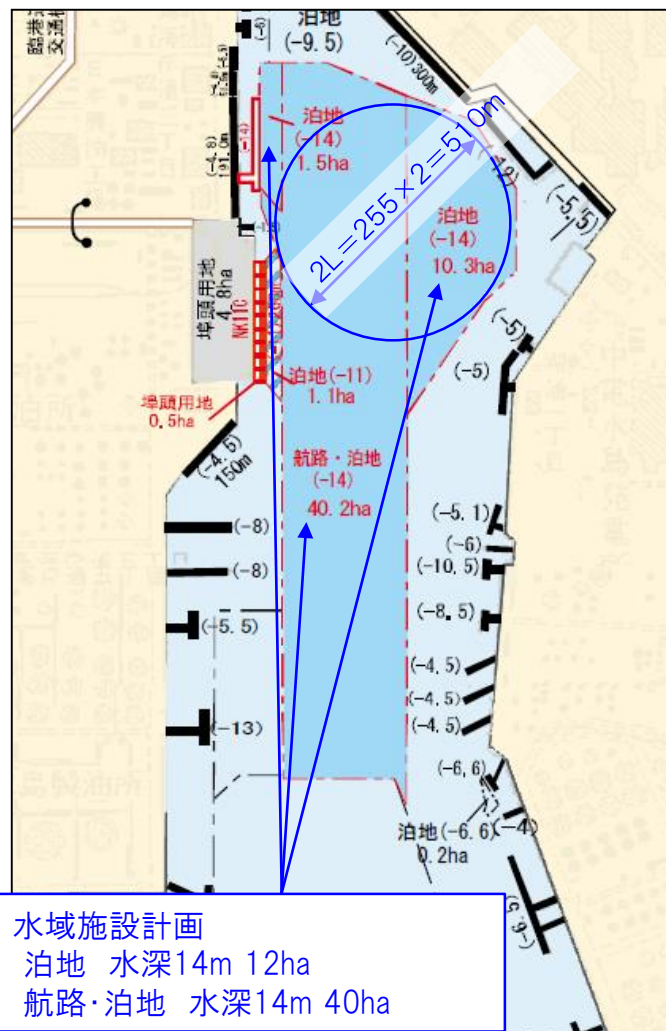
水域施設計画

○パシフィックグレンセンター棧橋前面について、大型の穀物輸入船に対応した係留・回頭水域を確保するよう泊地、航路・泊地を変更しました。

【既定計画】



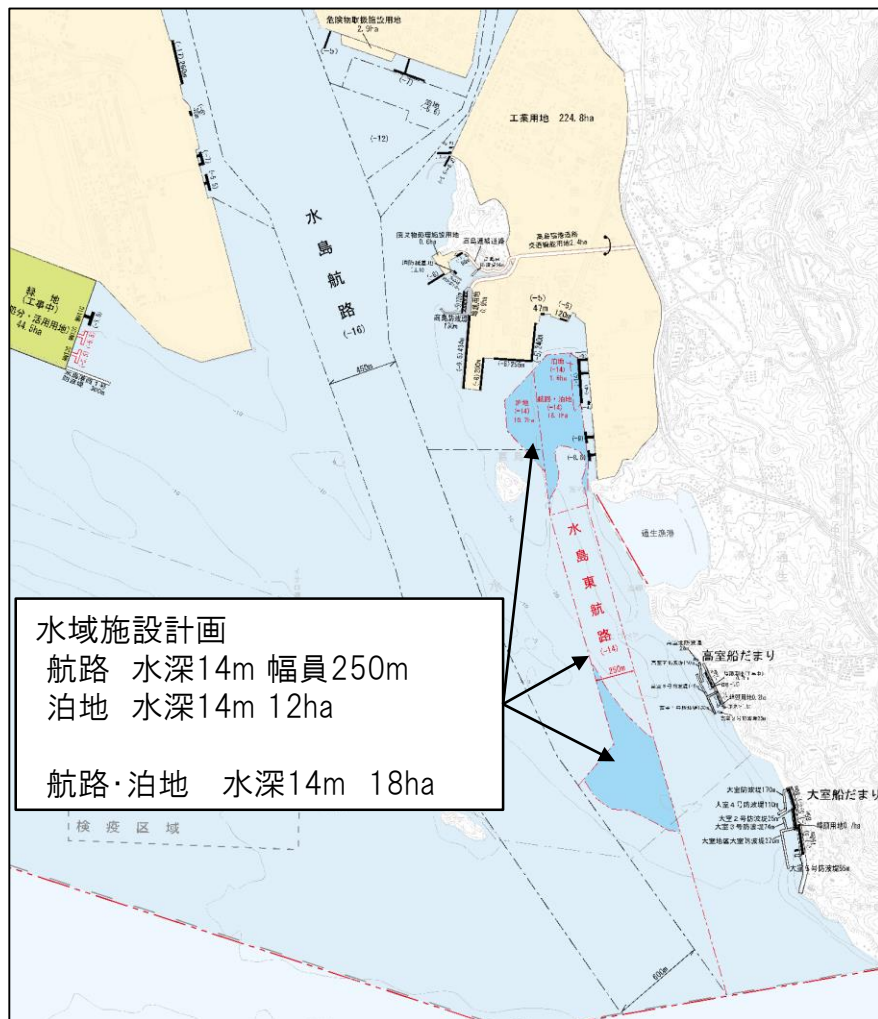
【今回計画】



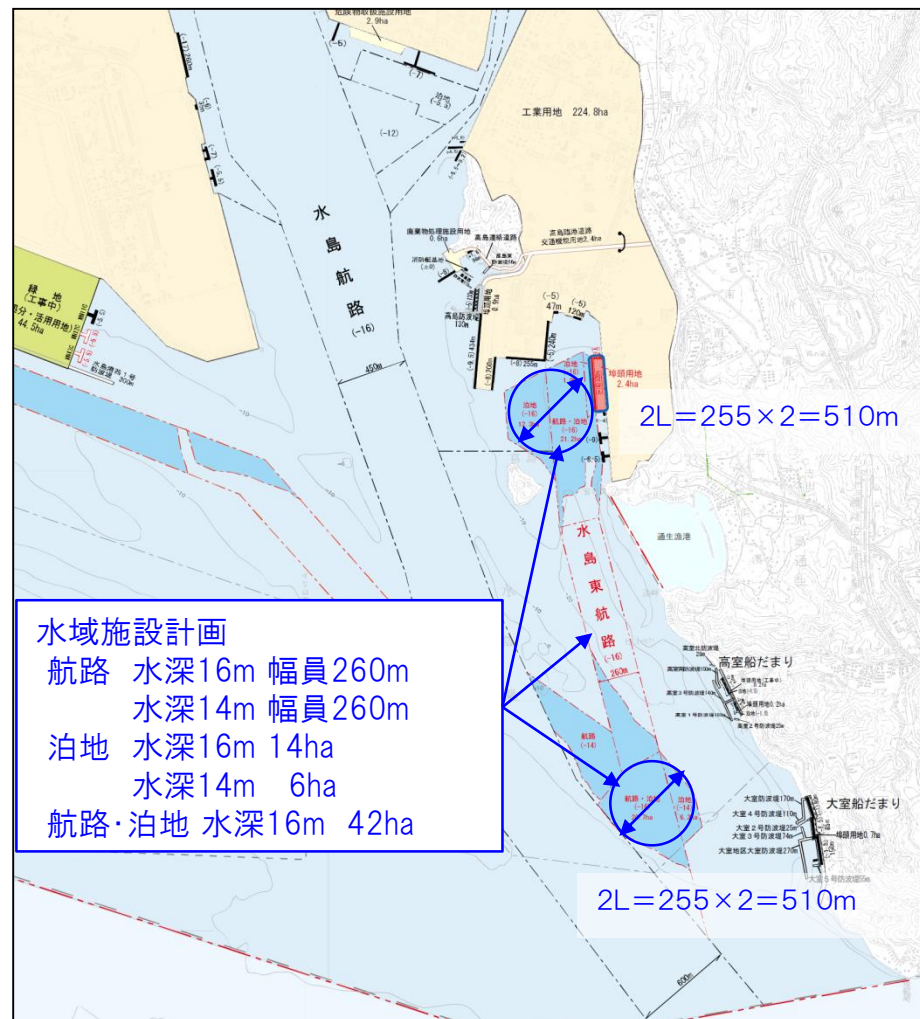
水域施設計画

- 水島東航路について水深16m岸壁に対応した航路、泊地等に変更しました。
- 3バース連携に必要な回頭泊地を航路南端に計画しました。

【既定計画】



【今回計画】



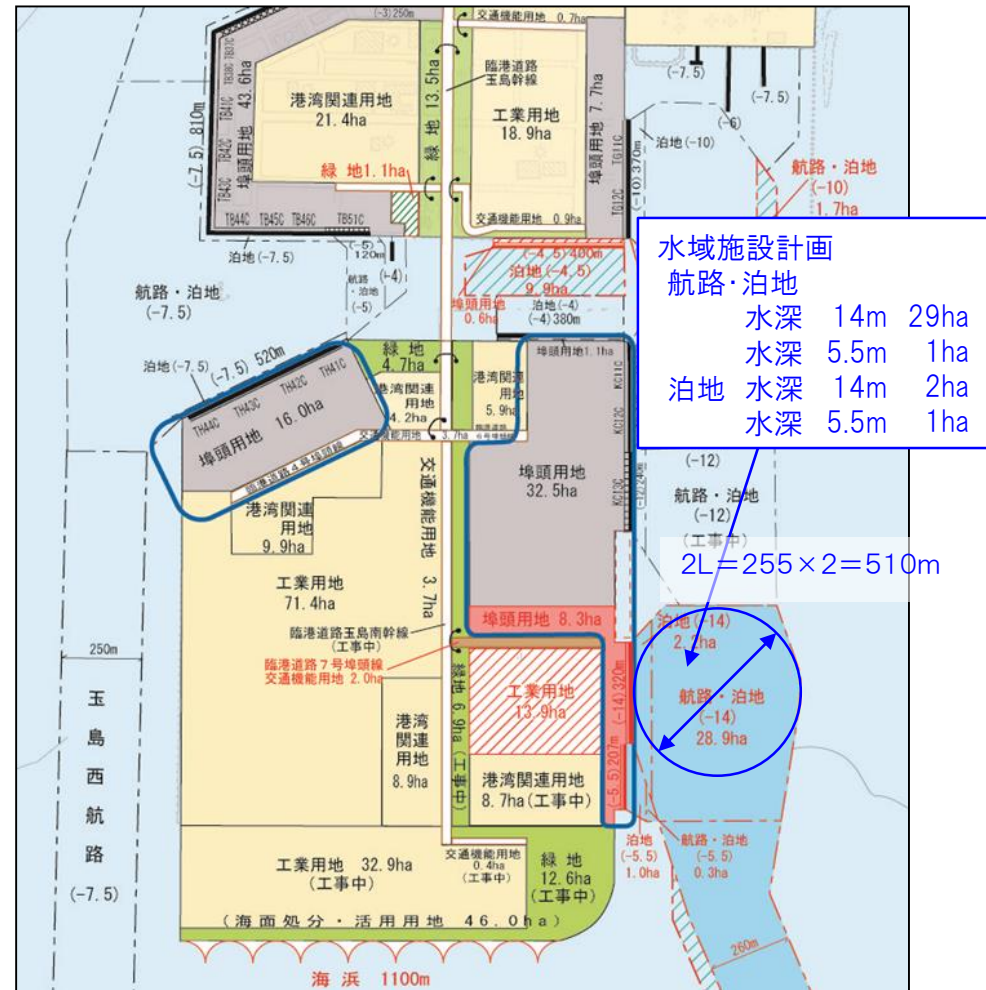
○玉島ハーバーアイランド7号埠頭水深14m岸壁前面について岸壁に対応した航路、泊地等を計画しました。

○水深5.5m岸壁に対応した航路、泊地等を計画しました。

【既定計画】



【今回計画】



臨港交通施設計画

○玉島ハーバーアイランド7号埠頭の計画に合わせ、起点を玉島ハーバーアイランド7号埠頭とし終点を玉島南幹線とした4車線の臨港道路7号埠頭線を計画しました。

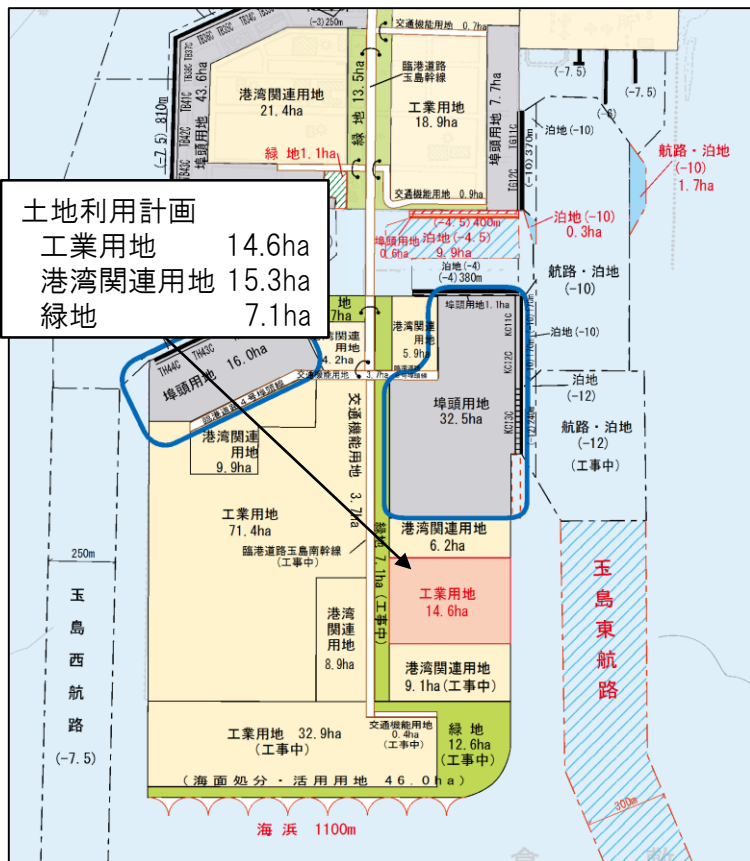


臨港道路 7号埠頭線
4車線

土地利用計画

○玉島地区では公共埠頭計画、臨港交通計画に対応し、埠頭用地、港湾関連用地、工業用地、交通機能用地、緑地を変更しました。

【既定計画】



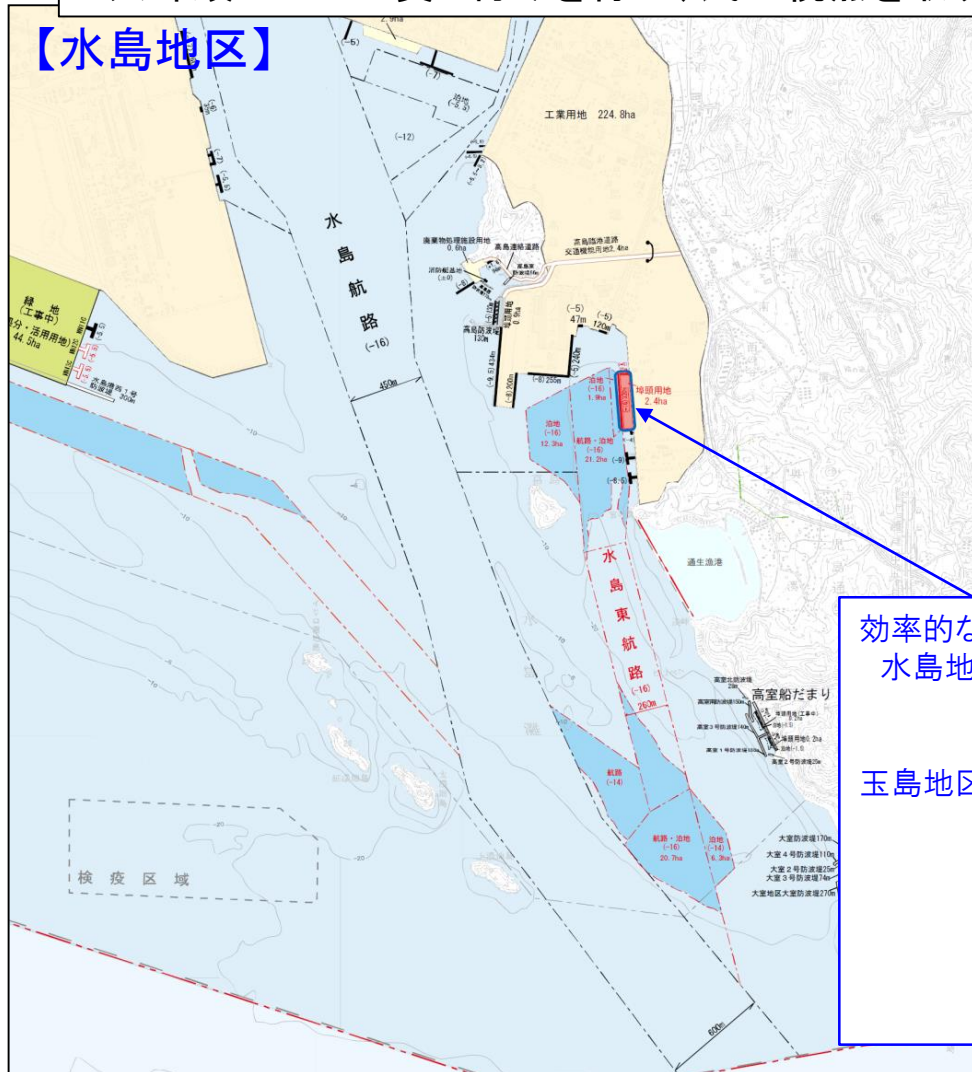
【今回計画】



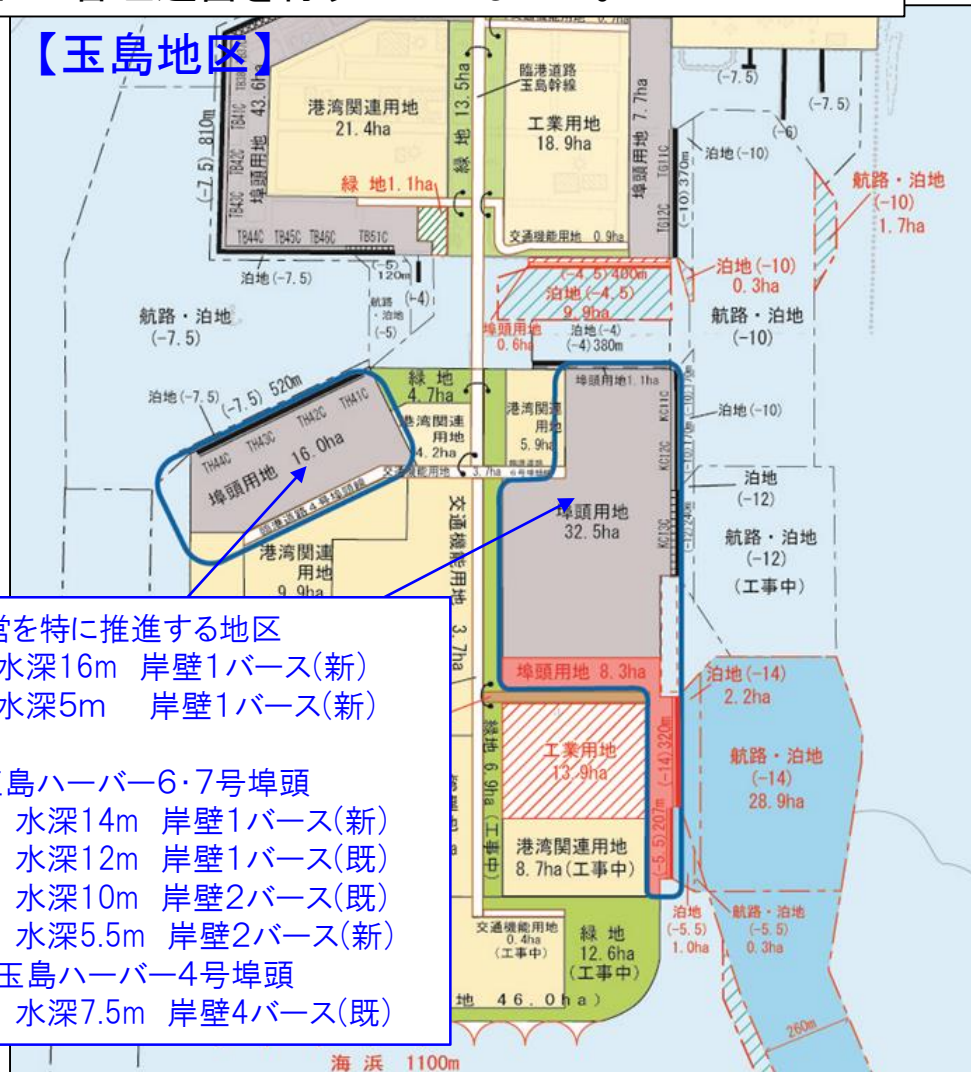
効率的な運営を特に推進する地区

○国際的に遜色のない港湾サービスを提供し、安定的かつ安価な穀物を供給するとともに、地域産業の国際競争力の更なる強化を図るため、港湾運営会社に、玉島ハーバーアイランド7号埠頭と塩生公共埠頭について貸し付けを行い、民の視点を取り入れた管理運営を行うこととしました。

【水島地区】



【玉島地区】



効率的な運営を特に推進する地区

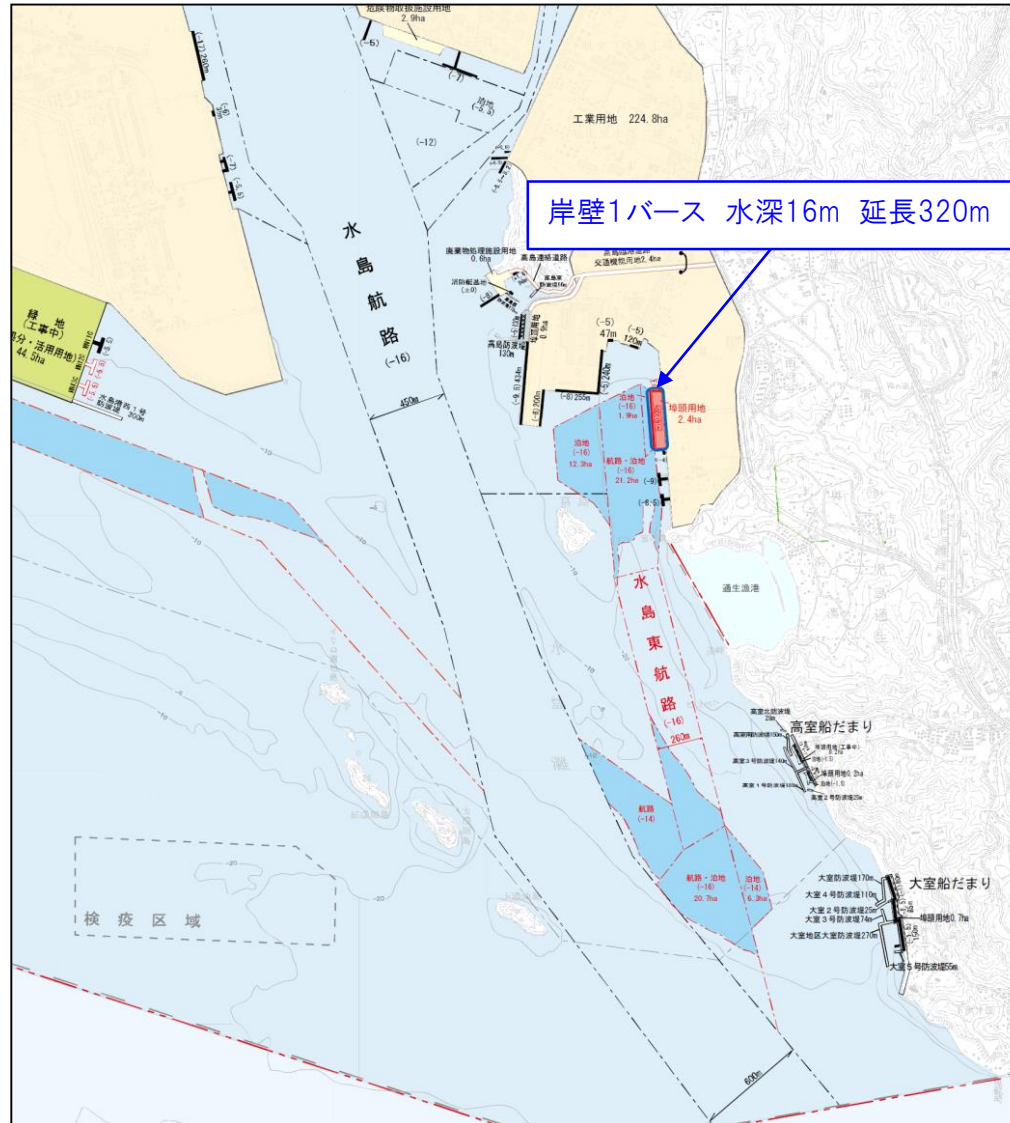
水島地区 水深16m 岸壁1バース(新)
水深5m 岸壁1バース(新)

玉島地区 玉島ハーバー6・7号埠頭
水深14m 岸壁1バース(新)
水深12m 岸壁1バース(既)
水深10m 岸壁2バース(既)
水深5.5m 岸壁2バース(新)

玉島ハーバー4号埠頭
水深7.5m 岸壁4バース(既)

大規模地震対策施設

○大規模地震等の発生時において、緊急物資や穀物貨物輸送機能を確保するためにファーストバースである塩生公共埠頭について大規模地震対策施設に位置付けました。



港湾施設の利用

○将来的な維持管理・更新コストの縮減に向けて、玉島3号岸壁について船舶の休憩用及び陸地からの物資の補給用として物資補給岸壁に位置付けました。

